

215

2057

32

準  
貴



たかまち

一

卷之三

三

辛酉年

同上

たゞぐらりよ  
けやどくぬくうなうびぐらりとめくわづよ  
うちくうけぬりきぬとよまがひうむりくふ  
あゑくうぶらうをひくだうすとた  
いぢくまくわくさんとのひがくわくあくえ  
乃室居よ三百まととくさくまちうん三百  
まととほりりひくだおもてくうべがく見く  
まくせのうへかとひくがくらうよくう  
でゆひおとくとくとくわくらうたうと  
けうとまくまくあくがとひくがく

まくはりのひよこうだのさかうりくわきに  
その所せきわらげんごとおの小ちをあら  
せのあやうぶやき風ふうじまくわ  
つらがまのひうとうとまくととしておき  
乃まくひ七百五十九のやうがうせなよ。せ平  
三百よりともやらそにうとひく。そもくころ  
もひのなまんぶんぢゑゆんうくす宵三十首  
ぞんめもひうとうへ。もくあらひうる  
れよしきべとくわざ。た風ふうはあくしよ



そぞよげんとくみひうとうりえもたうぢり乃  
ゆきよかきこれむひあうとまくすり。あひ  
たしとりうとくよ。ひまでもとまくひへんちる  
そすか九人とまくすり。がほぐ日ひくせんよ。ぬ  
かんちぬともよ十人ぶらうとくよ。がぬよ  
さきあうくぬのうらうんとまくまくはにあげつへすり  
がくよすじかまくすり。かくうけつひよが  
なまくわいく。ばわうくわうあうくまくうく  
ひべう。こくうくまくまくうりう。まうみのゆで  
なまくぬさばあうゆんのまうくまくたうの  
をとまくせんがうくまくもすだゆくも  
ときよくあぢやうのまくひ。まうのまくもく  
ひゆもむと。きあぬよと。おげやう。わと  
もとまくとまく。うとまく。うとまく  
す。うとまく。うとまく。うとまく。うとまく  
みまくと。うとまく。うとまく。うとまく  
ひゆもと。うとまく。うとまく。うとまく  
あうと。うとまく。うとまく。うとまく  
がああぶひ。びすれび。うとまく。うとまく  
うとまく。うとまく。うとまく。うとまく

おのりうひだらうよわたりてがうくからう  
うきあんきよとくべを移ひけりやどよぐる  
ゆどとううごきば。やがきてこだうそくゆのう  
かえすわくと崩れと崩れとがもきちのうど  
うて。左右の目とアリのまわうあううそく  
たうあらぬあよ。ほくすううちも。とき  
をあとうかひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
ひ。まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
とひひりうで。あう。まひる。まひる。まひる  
ふひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる  
まひる。まひる。まひる。まひる。まひる

そともだらうぢら乃はきよかがれしゆく  
そまくめい。ゆうひぢらとめうるよ。前も  
うらみもうとくして。じよへんすあ  
ひまよかこまよどくすんのんじて。ひづか  
くぞよけびとくすんとくまくせえ  
くぞよけびとくすんとくまくせえ  
をうへよかとむけきどもせんじ  
もくす。がくちむれむれ六度がくとめとく  
じくわせて。ほなぢがきふがうる。あき  
あくわせて。アみ乃はくびとくみく



やうさんとよア金に。今まであらぬへやがは  
やもとこやむがらん。あらりひびきすま  
せりんとあふのわくばびよひぬとアと  
おらよだまもうさんちのうまどとがーと  
きとれわせに。よだけひろは。一ざま  
すくやひきとてまか。まきもうやうまき  
ゆるん。わくひが。まくよへた。わくまくと  
あくたひが。まくらん。まく  
がく。まくとくとくとてとて。まくまくわく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく  
まくまくまくまく。まくらん。まく

やくよも外がのうづかうづまほじまへどおは  
ぼひよぢらくまひよぞもひようる  
やうらんやへひよぞもひよほくと  
やうひよひよあわくぶ あきりみくら  
かむりいきくびきこらもぐへとそうとそひて  
だらまくらうわふく んまひとゑくわきば  
たちまくらうんた男乃わくうきぬふくゆひけ  
まひとよゐく



あ牛の六毛もおまへきすまんとおひが  
げかとおひづりをひきぱまひとぞまひを  
かじゆくせてせとゆてし。門をうねところ  
とあとうてぶのこもひととす。わげてがく  
うちへわんあひづりんとだくふかよびりがく  
あぐめでさーきあは。まきなうんとまくまく  
よまくまくひ。ころくふとまくほげてがく  
まくまくのやけだくうんあいきんやくのくわ  
よまくまくまくんでまくまくすまくわてうわ  
けうひとがまくまくとまくまくもくのそば  
とたくまくまくもまくまくまくとまくまく  
わ牛のちもばくまくまくまくまくとまくまく  
ひづりがくとひづりとひづりあまくまくまく  
ひづりとひづりとひづりあまくまくまく  
よまくまくまくとひづりあまくまくまく  
ひづりとひづりとひづりあまくまくまく  
づ。ひづりまくまくまく。もやせく。へんこくまく  
あがむ牛のまくまくまくまくまくまく  
うまくまくまくまくまくまくまくまくまく



まちまちのふをいはくはうらあきわ。ま  
きよもとよひうちまくふくあり  
あせ。まんぎんかくはよわゆるび  
りともあとばうびじうかくよおとひ。  
びうぬへかうぬ。ニサのまきんちくとれ  
あよ今まつて。まくまくうてひと  
がくへりとあせとそまんじぬますて人  
ふたてうらけぬいふやとすてだくへ  
まくまくまくまくまくまくまくまくまく  
まくまくまくまくまくまくまくまくまくまく

四



もうすまんやうんで。めづらいやもぐさとろ  
ぎあくわくよよきうわり。りんごをきこせん  
ねだりすみからり。きのけやせーそろつと  
しまうひびきようぐへそ。わどをうごりと  
やうりぬざきひとみほじ。ひのちうと  
すうふぞいづやく。あさんのはんよ。かく  
ありゆふともひひよ。うへもひくよ。ま  
さ。それおわうくもがんゆとひくぞ  
やく。だくもなぐらゆとひくぞ  
よ。まくもくも見まうぬ。どうあやしゆ  
あく。まうらうのふをいそ。もやくくゆ  
うくきひ。だくもとあひあごせ。とがふ  
てもあひがよ。ひしてうりひへす。うけあ  
りく。まうらわきひがう。えみよと、  
せうとうとく。うきを残りんす。せんごと  
りくわらうん。何ぞやもす。うちが月日よ  
もあくよ。今朝もうりあるよ。うせのきよん  
うちやあゆ。ひくにあんじてまうらう。ま  
あきのほれい。まうらう。まづくまうらう

うんとおもひ處の所からぞりやく りんぢやく  
升あがめよしとすけ。たゞ一人もいとまち  
えりんすらも。なんぞむれんよひを  
ほくそく一かへぬりとすらじよとせんと  
アミテモがらんすらもくとすら。ふくせん  
ほらんじてこらうへらるるとよだす。まこと  
がくじてさのよどくと一かへぬりとせんせそ  
じゆくじゆくひきつるうらうとよかくとあけ  
ぱさざわざりとよひとさりいじとよをはれて  
乃まうけのあよぐくと一かへねじくろ  
わよつまのまき小さくとまきてひでのふきうろ  
えあわくよけりかしわひまうらうわ  
がまくニ人をうきわらんがくかけきどりう  
つゑ。さううぢうちへうりこゑ。こゑもうひじこゑ  
てますともひやうもあげきうがくく  
ひらんがくあくね。とくとくとくとく  
あるふらううどがくひまうけてゆく  
すくまうせんすきのたまよ。まくと二五

不ぞもちう。されば汝は人や まもて  
うひすれびさんとおなはるもあよ  
だきよもひとまのせんまがみおまのせ  
かそくわざとよに称す。よのそれめどと  
ひたゞよがをとくぐくあり。ひとわき  
らぐわきとじひ。よもゆうたをもくあり。  
せんりゆのわるをば。うるやくせんそろ  
ああまくしまでむくよんをどす。がゆよ  
うれとくすとくもくすげり。三まくよ  
うちあくまくまくまくまくまくまく  
角きよくすあよん。やまく角りきすま  
ぐす。こめんがくわくと。代がくよ乃得  
お半がくまんがく。角りくつらう。角  
よろひよかく。角りくつらう。角りう  
えんづくす。子のうがちよんとがちあくう  
すりけを。角りくつらう。角りうもあ  
ねぬかくよ。角りうもあくう  
あくうりんと。角りうもあくう  
角りうの角うよ。角りうもあくう  
りすとよ。ひやくせはきのふみのふく封

がふりをとすうご。まやうのあくろ志年  
ざぬ。いまスレどもどのがぬきちく一黒うね  
りく。手ぢきうまんぐやう。なむれんよかへどと  
うわふびつてのぬゆく。よわやどまく  
よれらうじとうと。むらかめよもがニテナ。むす  
わうかわど乃えそ。うせりく。たこく。まえ  
くはちまうあたとううちわ。一け里



れぐるわんがんがうが。かん平がやくすをさう  
とアともうじへやあわらがう。かまふよこち  
わんじんぐまほもあけゆくらんよ。お  
やうべやうてもそて。ぬぶりうふりそ  
す。すでかのよもやもんぢりりすすりすり  
ど。じまのうきあすりへもやつろくろをせん  
とらうく。やまくらうよし。せうめ升をう  
びけいふある升。うんどうちげつとくをうあく代  
とめうとせんぞらうだいよとく。もくぬき一  
ひもくまんとア。がでけあくもくぬく。うん  
げん乃のあくまく。うんぞうくらう。とー。彼とく  
かのがくうかく。天うとれきり。魚へもくだい  
とよあげうすり。あうきどもかのくとよ。よ。と  
つをねふる。じうじうあく。あうあく。べきと  
えうれん乃のうとくううよ。とて。お平へいひ  
ト。うわいよれげ。あそれう。ううれんよ。と  
ううれなあけき。ううとせん。ううれんよ。と  
ううれんとア。ううれんとおうまを。う

あらんあらりあく。今もあらうした。はきまく  
さうようす。みどりごんよあらそひて。まよ  
ころこたうす。だまへる。やさんと。せんぎ  
わらしわらふ。数百人乃至二千あり。これと  
争ふを争ふ。さうと。は座すたわり。あ  
よりねと。まひく。みどりごんよみ。さきり。  
さかと。まうり。あら。あんぐんあくと。お  
うち。それどいつのう。ざるや。あくも。まき。檢  
せど。座んぬ。あも。わぶさす。しきんす。月す  
たんじ。あら。まも。たんじ。と。ち。ます。もし  
山やくわく。きば。ぎんまん。いよ。ち。と。す  
と。こ。ら。う。あ。ん。ま。ち。り。よ。き。ご。も。ぎ。う。あ。く。と  
こ。も。ま。く。あ。ご。と。ま。へ。や。や。あ。  
ま。も。く。あ。が。い。ふ。す。ま。と。が。い。と。あ。が。ち  
ま。ち。よ。お。う。と。な。り。あ。ん。ぬ。の。う。と。ま。う。と  
ア。月。と。わ。や。ど。あ。や。の。つ。と。り。あ。け。く  
よ。や。セ。と。よ。な。り。と。よ。天。下。ま。は。あ。げ。く  
よ。ん。ぐ。あ。ん。ま。と。た。う。と。よ。た。け。め。と。と。よ。も。わ。信  
と。と。づ。ら。と。あ。わ。り。あ。と。と。見。の。ま。し。と

まよまよとあぬねぢりやうよ。おととえつけ  
たそきりく。だまへりくそくまん。まん  
けいさう。あまうおむひとあく。がやよじらく  
すくさんとまうきががたらきあとひぐんよ。そ  
。おおもげもうくと。おしゆう。せふくをえ  
あき。ありゑじ。ちんらわらへらうと。おぢ  
きあくをほと。ぢきんと。おうやまう。お  
がくと。ひきこめと。まのくちのよ。おとと  
えんやうへうへそまう。はやどあいんきく  
ておーと。ごれどりと。あひらきんひ。まく  
らしきけて。まくらを。あひらじ。まく  
で。おんがせんせんじ。おひろく。おけると。お  
げ。まよあよと。あぬねぢりやうよ。おとと  
おととまうきく。おととくと。ひと。おりるまよ  
よ。みじどあいんありあふ。おまくと。つみよ。おまく  
さぶあくわく。あくまうきく。あくわく  
あくわくと。おんまのひ。おととくと。お

せうしたまひきり。お一乃あんよのうもひおぎん  
あげつる。あくと乃中じやうのうめ。うきう二人  
とこもとくとく。うぬ乃もじよせじてびぐと  
うてとひゆふわうとくみくもろ乃ちう  
ほとすととくとく。うみえゆもざんせんとわ  
りきておあじやうとく。うめあくぬきりえもひぐの  
うじじもやくとく。うめたうくまくのうやう  
おぎんを。うりかくとく。せらうくがくとく半  
じやうとひがく。うめくとく。それありうのうとく  
たう。らきんとくとく。うめく。うめのうとく  
せんせうく。うめうりのうとく。あらう。うめうく。  
うそりしてあよしやう。うぎん。うめうくじえん  
じやう千えしやう。うぎん。うめうくじえん  
とあふもみふはとく。うろく。うめうく  
うりあけつる。うめうく。うめうく。うめうく  
うめうく。うめうく。うめうく。うめうく。うめうく  
うめうく。うめうく。うめうく。うめうく。うめうく

そぞばうじもそそくひくわくざあやのま  
よ。まきくはやかあすん乃。あくとすすん  
か。かくよみのをかがたまうりぬばひひづき  
よ。ニ。まうらうれんすく。かくよこれと  
そくすとてかくゆまにどこがうれしの解  
まくとむりく。あ外ふとせきり。うれしの  
まくひりと。それも人。六をすまうる  
あがく。うのをかうも。あくとがくよ  
ひまきても。うやまくと。せくい。うせ

きあれすくべ。こひくひたりへりぢうだいとあ外  
乃。六をすく。うれしのを。うれしのを。うれしのを  
じふくよ。けと。あんと。うれしのを。うれしのを  
と。うれしのを。うれしのを。うれしのを。うれしのを  
て。うれしのを。うれしのを。うれしのを。



